



月信

国際ロータリー第 2560 地区

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560

2008 - 2009 年度 10月号 Vol.4



月信 Contents 目次

- ・ガバナーメッセージ
～ 職業奉仕・米山奨学月間～
- ・職業奉仕委員長メッセージ
- ・社会奉仕委員長メッセージ
- ・米山奨学委員長メッセージ
- ・ガバナー事務所からのお知らせ
「岩手・宮城内陸地震災害義捐金」送金の御礼
- ・クラブ活性化委員会 柳エッセイ報告
- ・国際親善奨学生選考会・
ロータリー財団セミナーを終えて
- ・米山奨学 親睦交流会を終えて
- ・第 4 分区 IM を盛大に終えて
- ・2008-09 年度 第 2560 地区クラブ紹介
- ・クラブからのお知らせ
- ・地区行事予定およびガバナー公式訪問予定 (10月)
- ・新会員報告
- ・出席報告



ガバナーメッセージ

10月は、「職業奉仕月間」・「米山奨学月間」です。



ガバナー
馬場 信彦
(三条南 RC)

今回は最初に「職業奉仕月間」について、皆さんと一緒に考えて見たいと思います。今年1月に、私は、サンディエゴで開催の国際協議会に出席してきました。第9回本会議の講演者は日本の渡辺好政 RI 理事で、「職業奉仕の重要性について」を話されました。

渡辺理事は、ロータリーの創始者ポール・ハリスの言葉である「社会に役立つ人間になる方法はいろいろありますが、しばしば最も効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にあります」を紹介され、職業奉仕の重要性について語り始められました。それは、ロータリーを1本の樹に例えての、職業奉仕の重要性でした。

1本の樹の『根』はクラブ奉仕であり、『幹』が文字通りロータリーの根幹である職業奉仕、『枝と葉』は、社会奉仕、国際奉仕、『花』は、ロータリー財団となり、それぞれに『実』を結びます。1905年、ポール・ハリスによって創始された最初のクラブは、親睦・助けあいから始まりました。ロータリーの樹に、水と栄養を送る『根』は、『クラブ奉仕』であります。

このようにロータリーの樹の構造について説明されました。

ロータリーの職業奉仕は難解で、ロータリーの拡大・会員増強・会員維持に妨げになっているという意見があります。日本のみならず世界中で、自己の利益のみを目標としたために、いろんな不祥事が頻発し

ています。自分自身の職業が、他人のために行う事業であるという認識であれば、ロータリーの職業奉仕が理念として理解できるのではないのでしょうか。ポール・ハリスは、『事業の倫理水準が理想に近づいている場所で、ロータリーが最も栄えることは、喜ばしいことではないのでしょうか』と、職業奉仕の重要性を提起してみました。ロータリアンが職業倫理の高揚を掲げ、さらに、ロータリーの『夢をかたちに』していきましょう。

また、今月は「米山奨学月間」でもあります。先日開催の、地区米山奨学委員会（箕輪光泰委員長）主管の、地区米山奨学生親睦交流会に私も喜んで参加してきました。尚、参加者は、奨学生 18 名、カウンセラー 18 名、米山委員会関係者 8 名でした。バス 1 台で新潟駅から出発、まず、越後一ノ宮弥彦神社、続いて良寛が過ごされた清貧の五合庵、昼食は寺泊での海鮮お弁当でにぎやかに過ごしました。私の前の席には偶然 2 人の奨学生がいて、ミーちゃん、アンちゃんという愛称も教えてもらいました。そして、カーブドッチで買い物したり、お茶したりして、新潟駅で解散になりました。少し雨が降りましたが、若い奨学生と同行のため、かなりきつい 1 日になりました。箕輪委員長はじめ委員の皆様、参加者の皆様に感謝申し上げます。

ロータリーの米山記念奨学事業は、日本のロータリアンの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給して、支援する国際奨学事業です。1952 年、平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、東京ロータリークラブが始めたものです。やがて、日本のロータリークラブの共同事業として発展し、1967 年に(財)ロータリー米山記念奨学会が設立され、56 年の歴史を持ち、世界に類を見ない日本独自の多地区合同奉仕活動です。事業の使命は、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することにあります。年間の奨学生採用数は、およそ 800 人、事業費は 14.4 億円(2007 年度決算)で、日本最大の奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で 14,500 人(2008 年 4 月現在)。世界の 113 の国から奨学生を迎えています。渡辺年度の米山記念奨学会寄付について会員 1 人当たりの実績は、19,390 円でした。今年は、17,500 円以上を数値目標にしています。より多くの奨学生を迎えることの出来ますよう、ご協力をお願い致します。



職業奉仕委員長のメッセージ



職業奉仕委員長
山崎 勲
(三条北 RC)

馬場年度の職業奉仕委員長として、今年度の取り組みとして三名の委員全員で「職業奉仕」というものに向かい合い、その精神を広く普及していく決意です。

職業奉仕の声明には、職業奉仕の理想に本来込められているものとして、以下の三つの内容が記されています。

あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進すること。その中には、雇い主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の 知己への公正な取り扱いも含まれる。

自己の職業やロータリアンの携わる職業だけでなく、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。

自己の職業上の手腕を社会問題やニーズに役立てること。

これらはすべて、職業を持つ全ての人間が持つ「理念」であると考えます。日々葛藤の中で生きている人間だからこそ、持ち続けることが非常に困難な「理想」に留まっているのではないのでしょうか。

今年は赤福の賞味期限の偽装から始まって、中国製の餃子事件、すぐ先日には事故米流通の事件が発覚して国内が大騒ぎをしていますが、これらを含め企業経営者の、コンプライアンス、企業意識向上にロータリアンとして、機会があるたびに組み込んで行くべきだと考えております。

職業奉仕委員会としてはこれらの問題も含め、企業コンプライアンスに対して各クラブでどのような取り組みがなされているか、アンケート調査を行うべく準備中です。宜しくご協力をお願いいたします。



社会奉仕委員会だより



社会奉仕委員長
鈴木 重吉
(長岡 RC)

馬場年度の地区社会奉仕委員会では、ロータリーアン自らの自己啓発と共に、それぞれの活動地域に貢献すべく11月1日(土)に長岡造形大学を会場として次の内容でセミナーを開催いたします。その根底には忘れ去られようとしている日本人の気概と精神文化つまり「日本人としての心」を検証し、次代に継承するために境野勝悟氏発信の「日本の心の教育」の真髄を検証するとともに、未来を担う青少年の皆さんに「日本の良さと誇り」を正しく伝えるという願いが込められております。いづれのセクションも他人事で済まされる問題ではありません。是非ロータリーの発信する社会奉仕の一旦とご理解いただきまして、ご家族や社員の皆様も含め一人でも多くの皆様の積極的なご参加をお願い致します。

1、拉致被害者救出への理解と国際平和について考えるセミナー

(第1部)

新潟県からも多数の被害者が特定されたにもかかわらず、いまだ未解決となっており、もはや思想や国益の違いで済ませられる問題ではありません。国民の一人として同胞家族を救うための行動が必要と考えます。そして、一刻も早く全員が無事に祖国に帰ることを願うと共に、ロータリーとして国際平和に寄与することをアピールします。

2、防災セミナー(第2部)

昨今頻発する、大きな災害や自然環境の急激な悪化現象に遭遇する時代に、全国にネットワークを持つロータリーが担う役割は大いに生かされるべきと考えます。これまでの「防災セミナー」をさらに進化させ、新潟県の震災復興の拠点として活躍いただいている長岡造形大学を始め、中越防災安全推進機構、行政・日本赤十字社新潟県支部などの関係機関と連携し、地区全体の活動に発展させるための意識啓発セミナーです。

また、年度を通じての取り組みとして、これまでにそれぞれの地域で取り組んでいただいております植樹や育樹活動も、地球温暖化防止と水資源の保全という重要な運動として、積極的に進めていただきますようお願い致します。



米山奨学委員長 メッセージ

米山奨学制度をより理解する月間として



米山奨学委員長
箕輪 光泰
(新潟中央 RC)

日本で学ぶ外国人留学生に対し、ロータリアンからの寄付金を財源として奨学金を支給し将来、日本と世界を結ぶ架け橋となって、ロータリー精神の良き理解者となる人材を育てる事を目的として支援しています。この制度は日本ロータリーの多地区合同奉仕活動であり、民間最大の奨学財団であります。2008年4月迄のまとめとして113ヶ国、14,500人の留学生を支援してきました。

又、奨学金による経済援助だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを重視しているのが特長です。

奨学生一人ひとりに、地域のロータリー・クラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるように配慮しています。

今年度は16ヶ国、25名の学生に奨学金を支給しております。

ガバナー事務所からのお知らせ

「岩手・宮城内陸地震災害義捐金」送金の御礼

このたび岩手・宮城内陸地震に対し、義捐金口座を開設しご協力をお願い申し上げましたところ、各クラブより快くご賛同いただき、おかげさまで49RCより総額1,935,350円の義捐金を頂くことができ、大変有難うございました。

集まりました義捐金は、ガバナー会経由で、国際ロータリー第2520地区（岩手県、宮城県）国際ロータリー第2540地区（秋田県）に送金させていただきました。

また、全国では各地区より振り込まれた金額は40,178,154円に達したと、ガバナー会より報告がありました。

ご協力に感謝と御礼に代えさせていただきます。

(平成20年9月25日現在)



米山奨学委員会奨学生・学友担当 兵藤 邦広（新潟南 RC）

米山親睦交流会を終えて

去る8月30日（土）米山奨学生とロータリアンとの親睦交流会を開催致しました。当日はご多用中にも拘らず、馬場ガバナー、佐藤地区副幹事、詹学友会々長もご参加を頂き、奨学生17名、カウンセラー等ロータリアン24名の総勢41名で有意義で楽しい一日を過ごす事ができました。当日はバスで新潟駅を10時に出発し弥彦神社、国上山・五合庵、そして、寺泊では新鮮な海の幸の昼食を頂き、シーサイドラインを通りカーブドッチワイナリーの見学をして参りました。心配していた天候も小雨程度で済み安堵しましたが、ただ蒸し暑い中での弥彦、五合庵巡りは、思いの外汗だくの散策となりました。

ほんの短い実質半日のバス旅行ではありましたが、国上山に吹き上げる涼風に歓喜の声を上げたり、寺泊での食事の海鮮汁に満面笑顔の奨学生との他愛無い言葉の一言々々等、一瞬々々、濃厚で貴重な交流の機会を得た様に思います。世話クラブのロータリアン以外には米山奨学生との関わりもほとんどないかもしれませんが、まずは、世話クラブのロータリアンの皆様には是非共、奨学生との小さな交流を沢山作って頂きたいと思います。挨拶の一声でも良いと思います。それが即ち「米山奨学制度」の礎となる事と確信します。

改めまして、馬場ガバナー始め参加者皆様様に心より感謝を申し上げます。





クラブ活性化委員長 木宮 隆（三条北RC）

第二回HPオリエンテーション参加御礼

去る8月23日の第二回HPオリエンテーションにはお忙しい中、ご参加賜り、ありがとうございました。

今回は前回ご出席いただけなかったクラブ及び地区の委員会のみなさんを対象に行いましたが、前回に引き続き再度聴講いただいたクラブもありました。また、ガバナーにはお忙しい日程にも関わらず今回もご出席賜り恐縮いたしております。

残念ながら今回もご欠席のクラブもありましたが折を見て説明会を実施したいと思っておりますが、場合によってはメールや電話による説明になるやもしれません。

今後の予定としては各クラブのメーリングリストの構築を考えております。いずれにしてもできるだけ早く、全クラブの基本登録を完了したいと思っております。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



当日は22クラブ25名の皆様から参加いただきました



ロータリー財団委員長 神成 肅一（新潟西RC）

ロータリー財団奨学生選考会・ 第一回ロータリー財団セミナーを終えて

8月24日（日）ハミングプラザVIP 三条にて9時より国際親善奨学生の選考会が行われました。

今年も選考会に来られた候補生は皆、大変優秀で甲乙つけがたく厳正なる選考の結果4名を地区から推薦することになりました。9月25日には三条ロイヤルホテルにてオリエンテーションが行われます。

13時30分から同会場にて「第一回ロータリー財団セミナー」が行われセッション第1部は年次寄付、地区補助金・シェア配分、ロータリーカード、ポリオプラスについてと学友会の報告の後、前期地区補助金支給承認通知書授与を神成委員長より9ロータリークラブに渡されました。セッション第2部は国際親善奨学生の選考会の報告があった後に国際親善奨学生OBの田中様より貴重な経験談をスピーチしていただきました。続いてGSEの帰国報告を立川委員長とGSEのメンバーの堀内様よりスピーチして頂きました。セミナーを通じて各メンバーがロータリー財団の現状と重要性をあらためて知ることができ、実に内容の濃いセミナーであったのではないかと思います。今年度も皆様のご協力をお願い申し上げます。





第4分区IM実行委員長 佐藤 良一 (吉田RC)

第4分区 IMを盛大に終えて

去る、9月6日吉田産業会館にて、第4分区11クラブ 221名のご登録を頂きIMが開催されました。

当日、アシスタントガバナー 古井辰禧君をコーディネーターに「わがクラブの活性化」をテーマに、吉田クラブ 平松ユキエ会長はじめ各クラブ会長より活動発表をしていただきました。

アドバイザーにパストガバナー 中條耕二様にゼネラルリーダーをお願いし、予定時間いっぱいのフォーラムが行われました事を厚くお礼申し上げます。

各クラブの主な目標は、会員増強をあげており、会員の高齢化が進む中、若い会員の増強、女性会員の発掘に取り組むという事でした。

また、退会防止にも常に対策を考える。

その意味で毎週の例会を更に楽しく、対話のできる雰囲気を作り、親睦を図り、出席率の向上に努めるよう知恵を出し合い、夜例会、ファイヤーサイドミーティングの活用、同好会、愛好会など積極的に実施する。

ゼネラルリーダー 中條 耕二様からは、フォーラム前に基調講演をお願いし、国際ロータリー第2560地区および第4分区の現状、データを分かりやすく分析していただき、「ロータリーは人材バンクそのものだ」とまとめを頂戴し、「夢をかたちに」して、馬場ガバナーの提唱「人生を高めよう」を実践しようとして締められ、フォーラム後、ご講評をいただきました。

そして、次期IM開催される三条北ロータリークラブ会長 石川友意君の挨拶で終了し、アトラクション、懇親会に移りました。

アトラクションは、当燕市吉田在住 二期会会員 指揮者ならびにソプラノ歌手塚原はる美さん、弥彦村在住 多方面にご活躍のピアニスト 森田雅代さんによる伴奏で何回もアンコールがかかりました。また、お恥ずかしながら私自身も自分のレベルより高いパートナーをお願いし、ソーシャルダンスよりワルツとタンゴをおどらせていただきました。

最後に、地区幹事 葦澤 喜一郎様の乾杯で懇親会に移り、親睦を深め、感動のうちに滞りなくIMを終了させていただきました。

感謝申し上げます。



ロータリーのおもいやりで踊れたワルツ



聴衆を魅了させたコンサート

2008-09 年度 第 2560 地区クラブ紹介



新発田中央 RC
石井 政一郎 会長

15 周年を迎えた我がクラブ

1993 年 11 月 20 日 新発田市内第 3 番目のクラブとして、チャーターメンバー 45 名で認証を得、正式に発足。

現在会員は 41 名。平均年齢 46 歳と若いクラブです。

明るく、楽しくをモットーに親睦を深めるため、月 1 回の夜間例会を開催し、会員同士の親睦を深めています。

社会奉仕活動では、「くつはともだちキャンペーン」

国際奉仕活動では、カンボジアの「竹と風の学校」の支援活動

新世代奉仕活動では、「小学生親善サッカー大会」の開催

など積極的に奉仕活動を行っています。

今年度の会員増強は 5 名以上増を目標に会員一同頑張っています。

中条胎内ロータリークラブ会長よりのメッセージ

「親睦を深めながら奉仕活動の実践を」と言う会長方針のもとに家族と共に年代を超えて楽しめるボーリングに、一喜一憂し、その後、場所を屋上ピアガーデンに移し、夜空を仰ぎ月と夜景を楽しみながらの親睦夜間例会となりました。



2008.8.8 中条胎内 RC ボーリング大会

ご家族の方々に飲んで参加頂ける活動を計画していきたいと考えています。

又、本年度は A E D (自動体外式除細動器)の寄贈を通して救命救急の輪を地域に広げる活動を実施する予定です。



中条胎内 RC
大平 力 会長

新潟東RC 51歳の年を迎えて



新潟東 RC
真島 光雄 会長

新潟東ロータリーは昨年度50周年を迎えました。現在57名の会員ですが、おかげをもちまして、半世紀の間、多数の方々よりご支援を頂き、感謝申し上げます。

地区に対しても栗山、野沢両氏のガバナーをはいし、多数の地区役員を積極的に排出し、活躍しております。昨年度の地区クラブ奉仕委員長の高橋氏が、会長エレクトで、今年度は、CLPの実践によるクラブ強化のための組織検討をし、次年度によりよい改革が出来ればと考え実行しているところです。

又、ロータリー活動は一年一年での活動ですが、当クラブでは長年にわたり地域社会奉仕活動として「働くお母さん表彰」をおこなっております。又、小規模作業所に対する支援も、継続事業として、会員の心温まる理解を得て、活動しております。現在、我がクラブの悩みは、若い人の入会が少なく、かなり平均年齢が上がってきており、若人の増強を進めるべく、奮闘しているところです。当クラブの強調事項にローターアクトクラブの活動支援がありますが、ローターアクトは将来の若いロータリアンあってほしいと願ってやまないところです。

すなみ

新潟南RC角南会長よりのメッセージ

皆さんこんにちは！ 私たちのクラブは、いま49歳、来年50周年を迎えます。和気藹々のクラブで退会者も少なく、9月17日の例会で念願の80人目が入会いたしました。特色は40代の若いメンバーが増えて、平均年齢も56歳とやる気満々のクラブです。

昨年度は渡辺がバナーを輩出し、クラブ一丸となって地区への援護射撃を行い、その御蔭で団結力も増したように思えます。

我がクラブは野球が盛んで、RCの全国大会（甲子園大会）に8回も出場しています。南応会という応援団も結成し、まさに南RCの原動力ともなっています。今後とも南RCを宜しくお願い致します。



新潟南 RC
角南 邦彦 会長

~クラブからのお知らせ~

新潟ロータリークラブより例会時間変更について

10月7日(火) 12:00 開会、13:00 閉会 となります。

(お食事は11:30よりおとりいただけます。)

2008年10月 地区主要行事予定

職業奉仕月間・米山月間		
4(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	三条ロイヤルホテル
5(日)	2008-09年度記念ゴルフ大会	大新潟CC 三条コース
11(土)	第5分区IM (担当: 柏崎RC)	柏崎市民プラザ
18(土)	第3分区IM (担当: 白根RC)	サルナート
19(日)	第7分区IM (担当: 新井RC)	APA RESORT 妙高パインバレー
26(日)	十日町北RC 創立40周年	ラポート十日町

2008年10月 ガバナー公式訪問予定

RC名の右隣の数字は分区を表しております。

			1	長岡東	2	越後春日山	3		4		5	
6		7	長岡	8	頸北	9	燕	10		11		12
13	体育の日	14		15		16	村上	17		18		19
20	新発田	21	新発田中央	22	中条	23	妙高高原	24		25		26
27	柏崎東	28	佐渡・佐渡南	29		30		31		-		-

新会員紹介

<u>RC</u>	<u>入会日</u>	<u>勤務先 及び お役職</u>
新潟 RC	08.8.26	栗原 達司 日本銀行新潟支店 新潟支店長
	08.8.26	菊池 武人 日本海エル・エヌ・ジー(株) 取締役社長
新潟南 RC	08.8.6	渡辺 良介 (株)電通東日本 取締役新潟支社長
新井 RC	08.8.20	恩田 晴夫 (株)オンダ建築デザイン事務所 代表取締役社長
高田東 RC	08.8.18	横山 亘 (株)平八 専務
越後春日山 RC	08.7.31	風間 君男 風間農園 代表

新会員お写真



栗原 達司



菊池 武人



渡辺 良介



恩田 晴夫



横山 亘



風間 君男

第2560地区 2008-09年度 8月末時点出席報告																	
	R	C	例会数	出席率	会員数					R	C	例会数	出席率	会員数			
					7月1日現在	8月末日現在	女性	増減						7月1日現在	8月末日現在	女性	増減
				84.48	340	344	20	4				84.22	325	335	27	10	
				84.48	340	344	20	4				84.22	325	335	27	10	
1	新発田		4	96.25	77	77	0	0	36	長岡	3	84.68	45	46	3	1	
2	村上		3	82.83	34	34	5	0	37	柏崎	3	96.75	44	44	0	0	
3	水原		3	86.95	25	25	0	0	38	長岡東	3	80.48	72	76	6	4	
4	中条		3	87.72	38	38	2	0	39	柏崎東	3	83.20	49	52	2	3	
5	新発田城南		3	96.06	44	45	3	1	40	栃尾	4	75.00	21	21	2	0	
6	豊栄		4	88.00	25	25	3	0	41	長岡西	3	85.19	50	50	3	0	
7	新発田中央		3	77.05	40	41	1	1	42	柏崎中央	4	84.24	44	46	11	2	
8	中条胎内		4	81.25	30	32	3	2		第6分区(6クラブ)		76.33	159	162	11	3	
9	村上岩船		3	64.19	27	27	3	0	43	十日町	3	95.86	28	30	0	2	
	第2分区(9クラブ)			83.73	405	418	19	13	44	小千谷	3	65.56	37	38	4	1	
10	新潟		3	90.56	83	87	0	4	45	雪国魚沼	3	71.40	23	23	2	0	
11	新潟東		4	83.80	55	57	0	2	46	十日町北	3	98.50	25	25	2	0	
12	新潟南		3	79.20	74	77	0	3	47	津南	4	84.97	28	28	3	0	
13	佐渡		3	74.00	14	14	0	0	48	越後魚沼	4	41.67	18	18	0	0	
14	新潟西		3	90.32	30	32	0	2		第7分区(9クラブ)		84.13	341	346	14	5	
15	佐渡南		1	80.03	44	44	5	0	49	高田	4	89.44	82	82	0	0	
16	新潟北		4	77.35	38	39	0	1	50	直江津	4	78.46	49	49	4	0	
17	新潟中央		4	88.89	27	28	3	1	51	新井	3	80.18	34	38	2	4	
18	新潟万代		4	89.38	40	40	11	0	52	糸魚川	3	73.50	36	36	0	0	
	第3分区(6クラブ)			73.66	169	169	9	0	53	妙高高原	3	95.83	9	8	0	-1	
19	新津		3	72.00	25	25	2	0	54	高田東	3	78.15	44	45	2	1	
20	村松		3	81.81	13	11	0	-2	55	糸魚川中央	4	79.29	38	38	0	0	
21	五泉		3	73.00	26	27	4	1	56	頸北	3	97.40	17	17	1	0	
22	白根		3	82.76	58	58	1	0	57	越後春日山	3	84.94	32	33	5	1	
23	新津中央		4	70.83	34	35	1	1									
24	阿賀野川ライン		3	61.54	13	13	1	0									
	第4分区(11クラブ)			79.43	422	424	23	2				クラブ数				57	
25	三条		3	82.30	59	59	0	0				7月1日現在会員数				2,161	
26	燕		3	73.07	29	29	1	0				8月末日現在会員数				2,198	
27	加茂		3	81.47	35	36	5	1				女性会員数				123	
28	三条南		3	91.07	58	58	0	0				純増減会員数				37	
29	分水		4	87.50	36	36	2	0				当月平均出席率				81.30	
30	見附		3	79.00	24	24	0	0									
31	吉田		4	82.73	42	42	6	0									
32	三条北		4	76.10	66	68	3	2									
33	巻		3	78.00	19	19	0	0									
34	田上あじさい		3	58.33	12	11	2	-1									
35	三条東		3	84.17	42	42	4	0									